

令和5年8月6日執行

市川町長選挙公報

定数 1

発行者
市川町選挙
管理委員会

私は市川町が大好きです。清流市川と霊峰笠形山の自然豊かな田園風景の町。市川を一度も離れずこの町に住み続けています。市川町の町民の皆さまには市川町を愛してほしいと思います。市川町をよくするために私は下記のようなことを取り組みます。

- ① 学校給食の無償化
- ② 人口減少社会での空き家対策と農地を守り、放棄田対策を進める
- ③ 県道のインフラ整備と企業誘致
- ④ 高齢者が安心して暮らせる町作り



津田
よし
かず

即断! 即決! 即実行!

このままの市川町でいいですか?

●駅前大規模開発

道路の拡充とテナントの建設
駅前の活性化を目指します

●地元企業の育成

地元企業へ優先して発注や依頼をすることで、
経済循環を実現します

●子育て支援と教育環境の充実

給食費無償化の実現
「出産、子育て応援交付金」の町単独事業による
統投を目指します

●高齢者や障がい者にとっても住みやすい町づくり

誰もが直面する親の介護や、自分の老後の心配
行政として安心できるサポートの体制づくりを目指します

●災害対策の強化

ペットと一緒に避難できる避難所の設置
消防団の充実強化及び活性化を目指します

【プロフィール】

市川町議会議員 副議長	(R3~R5.8.1)
市川町議会議員	(R1~R5.8.1)
市川町社会福祉協議会 会長	(H29~現在)
市川町社会福祉協議会 副会長	(H19~H29)
兵庫県産産連合会 会長	(H26~H27)
兵庫県育成会 理事	(H18~R5)
中播磨育成会 会長	(H17~R5)
兵庫県区仏教社年会連盟 理事	(H25~現在)
澤区長	(H26~R1)



まえ
かわ
好
文

やるなら今しかない!!

市川町長選挙

投票日

8月6日(日)

投票時間 朝7時~夜8時

期 日 前 投 票

投票日当日、仕事、買い物、レジャーなどの
予定のある方は、期日前投票ができます。

投票場所: 市川町役場 1階 会議室

投票期間: 8月2日(水)から8月5日(土)

投票時間: 午前8時30分から午後8時まで

新型コロナウイルス感染症予防対策について

市川町選挙管理委員会では、各投票所で次の対策などを行い選挙を実施します。ご理解とご協力をお願いします。

【選挙管理委員会が行う対策】

- ・手指消毒用アルコールを設置します。
- ・投票用紙記載台など、投票所内を定期的に消毒します。
- ・定期的な換気を行います。

【有権者の皆様へ】

- ・マスク着用、咳エチケット、周りの方と一定の距離を保つ、投票前・投票後の手指の消毒は感染対策として有効です。
- ・投票所には使い捨て鉛筆などの筆記用具をご用意していますが、ご心配な方は鉛筆（シャープペンシル）をお持ちください。

市川町の再生に全力で取り組みます!



きた
がわ
しん
や

北
川
新
也

62歳(無所属)

- ① 住民の命と生活を守る防災減災対策の強化
・耐震補強、洪水や土砂災害危険箇所などの防災対策を推進する。
・ハザードマップの充実と身体的弱者に配慮した避難経路計画を実施する。
・非常用物資の備蓄、新型コロナウイルスを主な感染症対策としてマスクや消毒液等の備蓄を進める。
- ② 人口減少と少子高齢化に対応したまちの構造改革を果敢に
・将来の財政負担を軽減し、効率的に行政サービスが提供できるコンパクトなまちづくりを進める。
・コミュニティバスの利便性を高め地域の足とする。
・増え続ける空き家と休耕田対策に取り組む。
- ③ 所得の向上と町財政の安定化を図る。
・日々の消費等で流出しているお金の一部を町内に留め循環させる。
・生産物の付加価値を高め利益率を上げる取り組みを支援する。
・ワークシェアリングやフレックスタイムを拡充し、子育て中の主婦や親の介護などで離職した人達が仕事に就ける機会を創る。
- ④ 再生に向けた未来への投資
・新たな産業や市川町の新たな資源を創出する。
・そのための環境整備として、誰もが気軽に利用できるようコワーキングスペースや情報発信の拠点を設ける。
・起業を志す人たちの挑戦を支援する制度を設ける。
・「道の駅」の誘致。

北川新也略歴:

- ・昭和36年 姫路市生まれ、川辺小学校、市川中学校卒業
- ・昭和57年 国立明石工業高等専門学校卒業
- ・令和4年 兵庫県定年退職
- ・令和5年 株式会社朝日コンサル退職

この公報は、市川町選挙公報条例第4条の規定により候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。